



# きずな事業 東京出展



# 野馬土の新聞

(Web版)

2022年2月号

特定非営利活動法人  
野馬土

相馬市石上字南白髭320  
TEL.26-8437  
FAX.26-8203



昨年度から野馬土が取り組む、被災地視察十体験プログラムでふくしまの今と魅力を「まるっと」体感する「ふくしまる」。『事業をPRするため、東京・代々木公園で開催されたアースガーデン・ニ〇二二冬』に出展してきました。東京も福島も「まん防」発令中でしたが、コロナ禍でもできることを増やしていきたい思いから細心の注意を払いつつ敢行、実に二年ぶりとなる首都圏での広報活動となりました。完全な屋外会場であっても出入口には検温・消毒ゲートが完備。ブース運営やワークシヨップにも感染防止のための対策が最優先されており、来場者の協力も万全。ブースには東京在住の渡邊理事も参加し、新しいパンフレットや動画をご紹介しながら福島の今の様子やものづくり体験の魅力を案内。説明を聞いてアンケートにお答えいただいた方①小高一味②小高カレー③菜の花ボディソープの中から好きなものをプレゼントする企画をしました。例年より来場者は少なめだったようですが、福島出身の方や支援で滞在していた方などははじめ、ふくしま愛を語ってくれるお客様が多く立ち寄ってくれました。



## NPO野馬土「組織診断」

この度、一般社団法人Bridge for Fukushimaが来訪し、組織診断を受ける流れをご説明いただきました。非営利活動法人では、売り上げや収益だけでは活動の成果や実力を評価することができないので、第三者による診断によって組織の現状把握を行います。組織診断により野馬土の強み・弱みなど様々な事柄に対し改善対策を立てることができ、とても役立つ診断です。まずは職員と理事が膨大な量のアンケートに答えました。後日、結果に基づき専門家からのフィードバックがあるので、どんな結果が出るのか楽しみです。



## 今年もやっています！

## 農地の放射能土壌測定

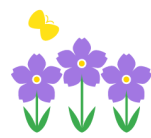


今期もGAP認証を取得された会員様の圃場にて土壌放射能測定業務が始まっています。野馬土職員が慣れながらもこつこつとデータを集積中。寒さに負けずカラフルな防寒着で田んぼや畑にお邪魔しております。



## 心の復興事業

## ハンドメイド教室



一月二十七日、カフェにて開催しました。上田純子先生にご指導いただき、お花のティッシュケースを作りました。アクリル素材のケースに小ささまざまな造花を接着剤で張り付けていきます。場所を確認しながらバランスよく貼り付けていく様子はまるでジグソーパズルのよう！コロナ禍で外出自粛の今、お部屋も気持ちも明るくなる華やかなティッシュケースができました。



## 心の復興事業

## パーソナルカラーミニ講座

一月二十九日に開催しました。「パーソナルカラー」とは、その人に似合う色のこと。生まれ持った肌や瞳、髪の毛など色素から分析し、その人に似合う色を判断します。今回は福島市在住の高橋直子さんからパーソナルカラーについて学び、一人ずつミニ診断をしていただきました。似合う色を知るとおしゃれも楽しくなり買い物にもムダがない！良いこと尽くしです☆

